



The University of Tokyo & K.I.S, Inc.

多目的臨床データ登録システム(MCDRS)
Version2.1 から 2.2 へのアップグレードについて

多目的臨床データ登録システム(MCDRS)	Version 1.2
Version2.1 から 2.2 へのアップグレードについて	更新日付: 2017/02/02

更新履歴

更新日付	Version	説明	更新者
2016/05/31	1.0	新規作成	KIS
2016/12/22	1.1	本書のタイトルを変更 HBase へのテーブル追加の記載を追記	KIS
2017/02/02	1.2	プロパティ関連のコピー及び内容を追記	KIS

多目的臨床データ登録システム (MCDRS)	Version 1.2
Version2.1 から 2.2 へのアップグレードについて	更新日付: 2017/02/02

目次

1.	はじめに	4
1.1	対象バージョン	4
2.	事前準備	5
3.	バージョン UP 手順	5
3.1	AP サーバにて Tomca の停止	5
3.2	DB サーバにて Batch ディレクトリ内のファイル削除	5
3.3	DB サーバに「mcdrsDB.zip」ファイルを配置	5
3.4	DB サーバの「mcdrsBatch.zip」の展開	5
3.5	DB サーバの環境設定ファイルの確認	5
3.6	DB サーバの UP グレードファイルの権限変更	6
3.7	DB サーバのプロパティファイルの配置	6
3.8	DB サーバのプロパティファイルの更新	6
3.9	Apache HBase ヘテーブルの追加	9
3.10	DB サーバのアップグレードコマンドの実行	9
3.11	AP サーバにて Tomcat の起動	9
3.12	Web アプリケーションの更新	9
3.13	AP サーバのプロパティファイルのリネーム	9
3.14	AP サーバのプロパティファイルの配置	9
3.15	AP サーバのプロパティファイルのオーナー変更	10
3.16	AP サーバのプロパティファイルの更新	10
3.17	AP サーバにて Tomcat の再起動	12

多目的臨床データ登録システム(MCDRS)	Version 1.2
Version2.1 から 2.2 へのアップグレードについて	更新日付: 2017/02/02

Version2.1 から 2.2 へのアップグレードについて

1. はじめに

本書は、多目的臨床データ登録システム(MCDRS)の Version2.1 から Version2.2 へのアップグレードについて説明しています。

1.1 対象バージョン

2015 年 11 月 1 日～2016 年 5 月 30 日までにリリースされた全てのバージョンが対象になります。

Version2.1 より追加された機能により以下の内容が変わります。

- 画面グループと呼称していた機能をレジストリに変更
- レジストリ作成時にクライアント証明書の利用有無が設定可能
- 症例の登録に仮登録、本登録の状態を追加
- 同意撤回機能を追加
- 施設を跨いで本登録されたデータの参照が可能なデータマネージャー機能を追加
- インポート／エクスポート機能を強化
- 症例画面のレイアウトにタブ機能を追加

多目的臨床データ登録システム(MCDRS)	Version 1.2
Version2.1 から 2.2 へのアップグレードについて	更新日付: 2017/02/02

2. 事前準備

バージョン UP 前の事前準備は特にありません。

3. バージョン UP 手順

3.1 AP サーバにて Tomca の停止

AP サーバで起動している Tomcat を停止します。

```
例)
/etc/init.d/tomcat stop
```

3.2 DB サーバにて Batch ディレクトリ内のファイル削除

DB サーバの Batch ディレクトリ内のファイルを全て削除します。

```
例)
rm -f -r /opt/mcdrs/batch/*
```

3.3 DB サーバに「mcdrsDB.zip」ファイルを配置

DB サーバの Batch ディレクトリに「mcdrsDB.zip」ファイルを配置します。

※ /opt/mcdrs/batch/ 配下に配置する事を想定しています。

3.4 DB サーバの「mcdrsBatch.zip」の展開

3.3にて配置した mcdrsDB.zip ファイルを解凍して展開します。

```
例)
cd /opt/mcdrs/batch/
unzip -o mcdrsDB.zip
```

3.5 DB サーバの環境設定ファイルの確認

環境設定ファイルの内容を確認します。

多目的臨床データ登録システム (MCDRS)	Version 1.2
Version2.1 から 2.2 へのアップグレードについて	更新日付: 2017/02/02

```

例)
vi /opt/mcdrs/batch/mcdrs_env.sh
-----
#!/bin/sh

JAVA_HOME="/usr/java/default/"
BUILDDIR=/opt/mcdrs/batch

export JAVA_HOME
export LANG='ja_JP.UTF-8'
export LC_ALL='ja_JP.UTF-8'
export LC_MESSAGES='ja_JP.UTF-8'

```

JAVA_HOME、BUILDDIR は環境に合わせて変更してください。

3.6 DB サーバの UP グレードファイルの権限変更

展開したファイルの権限を変更します。

```

例)
chmod 755 /opt/mcdrs/batch/mcdrs_env.sh
chmod 755 /opt/mcdrs/batch/upgrade/*.sh

```

3.7 DB サーバのプロパティファイルの配置

プロパティファイルを配置します。

```

例)
cd /opt/mcdrs/batch/
mv ../mcdrs.properties ../mcdrs2_1.properties
cp ../mcdrs.properties ../mcdrs.properties
cp ../mcdrsCertify.properties ../mcdrsCertify.properties
cp ../mcdrsDir.properties ../mcdrsDir.properties
cp ../mcdrsText.properties ../mcdrsText.properties
chown tomcat:tomcat ../*.properties

```

上の例では、ver2.1 のプロパティファイルをリネームして ver2.2 用ファイルを配置した後、オーナーを変更しています。

3.8 DB サーバのプロパティファイルの更新

プロパティファイルを更新します。

※ インストール先のディレクトリを変更しない限り変更の必要はありません。

多目的臨床データ登録システム (MCDRS)	Version 1.2
Version2.1 から 2.2 へのアップグレードについて	更新日付: 2017/02/02

```

例)
    vi /opt/mcdrs/mcdrs.properties
    -----
# ■パスワードの最小文字数
# 【8】
password_min_digits=8
.
.
.

```

mcdrs.properties

No	項目 Key	説明	設定例
1	password_min_digits	パスワードの最小文字数	8
2	password_mode	パスワードの最小文字数モード 0:制限なし 1:英字 数字 混在 2:英字 数字 記号 混在 3:大文字 小文字 数字 記号 混在	3
3	hbase_prefix	データベースのプレフィックス	rc2
4	hbase_ip	DBServer の IP アドレス	localhost
5	reissue_set_pw_screen	仮パスワード設定画面 URL	http://xxx/****
6	password_validity_period	パスワード有効期間(単位: 日)	30
7	reissue_mail_smtp_host	SMTP サーバー	smtp.xxx.co.jp 利用しない場合はブランク
8	reissue_mail_port	送信メールポート番号	25
9	reissue_mail_protocol	送信メールプロトコル	smtp
10	reissue_mail_userid	SMTP サーバー認証 ID	user
11	reissue_mail_password	SMTP サーバー認証 PW	password
12	batch.daemon.port	Batch デーモンの PORT	18090
13	batch.daemon.host	Batch デーモンの HOST	localhost
14	batch.interval.time	Batch デーモン起動間隔(分)指定	1

mcdrsDir.properties

No	項目 Key	説明	設定例
1	export_root_dir	エクスポート用一時ディレクトリ	/opt/mcdrs/export
2	import_root_dir	インポート用一時ディレクトリ	/opt/mcdrs/import
3	backup_root_dir	バックアップ用ディレクトリ	/opt/mcdrs/backup
4	normalization_maseter_file	正規化マスタ CSV ファイルの Path	/opt/mcdrs/normalization_master.csv
5	case_template_dir	症例テンプレート展開用ディレクトリ	/opt/mcdrs/template_root

多目的臨床データ登録システム (MCDRS)	Version 1.2
Version2.1 から 2.2 へのアップグレードについて	更新日付: 2017/02/02

6	upload_file_root_dir	アップロードファイルの一時保存ディレクトリ	/opt/mcdrs/upload_root
7	reissue_mail_temp_dir_pw	パスワード再発行メール Code 一時保存ディレクトリ	/opt/mcdrs/send_mails
8	query_ba_csvdat_temp_dir	クエリ発行修正前後データ一時保存ディレクトリ	/opt/mcdrs/query_ba_csvdat

mcdrsCertify.properties

No	項目 Key	説明	設定例
1	client.certificates.organization	クライアント証明書組織名	XXXXXXXX
2	client.certificates.organization.unit	クライアント証明書部署名	XXXXXXXX
3	client.certificates.studyid.id	クライアント証明書スタディ ID 識別	CN
4	client.certificates.organization.id	クライアント証明書組織名識別	O
5	client.certificates.organization.unit.id	クライアント証明書部署名識別	OU

mcdrsText.properties

No	項目 Key	説明	設定例
1	info_mailadd	インフォメーション表示メールアドレス	infomation@mcdrs.jp
2	info_text	インフォメーション表示テキスト	¥u30D1¥u30B9¥u30EF...
3	user_site_info_text	利用者サイト用インフォメーション表示テキスト	¥u672C¥u30B7¥u30B9...
4	reissue_text	再発行申請表示テキスト	¥u30ED¥u30B0...
5	question_list	秘密の質問リスト	1:¥u597D¥u304D, 2:¥u597D¥u304D...
6	question_list_separator	秘密の質問区切り文字	,
7	question_symbol	秘密の質問符号	:
8	reissue_mail_subject_login	ログイン ID 再発行メールの件名	¥u30ED¥u30B0....
9	reissue_mail_body_login	ログイン ID 再発行メールの本文	¥u30ED¥u30B0....
10	reissue_mail_subject_pw	パスワード再発行メールの件名	¥u30ED¥u30B0....
11	reissue_mail_body_pw	パスワード再発行メールの本文	¥u30ED¥u30B0....
12	reissue_mail_charset	メール作成時の文字コード	iso-2022-jp
13	reissue_mail_address_from	送信元メールアドレス	user@xxx.co.jp
14	query_issued_mail_subject	クエリ発行メールの件名	¥u30AF¥u30A8...
15	query_issued_mail_body	クエリ発行メールの本文	¥u4E8B¥u52D9¥u5C40...
16	facility_case_id_name	施設症例 ID の名称	¥u30EC¥u30B8¥u30B9¥u30C8¥u30EAID

多目的臨床データ登録システム(MCDRS)	Version 1.2
Version2.1 から 2.2 へのアップグレードについて	更新日付: 2017/02/02

3.9 Apache HBase ヘテーブルの追加

HBase の Shell コマンドユーティリティを使用して HBase に以下のテーブルを追加します。

```
例)
/opt/hbase/bin/hbase shell
```

```
-----
create "rc2.mcdrs_access_log", "_main", "_meta"
create "rc2.counter", "_main"
-----
```

HBase Shell コマンドを終了する際は「quit」で終了できます。

3.10 DB サーバのアップグレードコマンドの実行

アップグレード用のコマンドを実行します。

```
例)
cd /opt/mcdrs/batch/upgrade/
./upgrade_rc2.sh
```

※ この処理は時間がかかる可能性があります。

3.11 AP サーバにて Tomcat の起動

AP サーバで起動している Tomcat を起動します。

```
例)
/etc/init.d/tomcat start
```

3.12 Web アプリケーションの更新

Tomcat の管理コンソールより「Mcdrs モジュール更新手順書.docx」に従って Web アプリケーションの更新を行ってください。

3.13 AP サーバのプロパティファイルのリネーム

Ver2.1 の設定を忘れないようにリネームしておきます。

```
例)
cd /opt/mcdrs/batch/
mv ../mcdrs.properties ../mcdrs2_1.properties
```

3.14 AP サーバのプロパティファイルの配置

多目的臨床データ登録システム (MCDRS)	Version 1.2
Version2.1 から 2.2 へのアップグレードについて	更新日付: 2017/02/02

プロパティファイルを配置します。

配置の例)

```
/opt/mcdrs/mcdrs.properties
/opt/mcdrs/mcdrsCertify.properties
/opt/mcdrs/mcdrsDir.properties
/opt/mcdrs/mcdrsText.properties
```

※ ver.2.2 の設定ファイルは上の例のファイルになっています。ファイル名、配置場所は変更しないでください。

「properties」ファイルは「mcdrsAP.zip」に付属しています。

3.15 AP サーバのプロパティファイルのオーナー変更

プロパティファイルのオーナーを Tomcat 起動ユーザに変更します。

例)

```
chown tomcat:tomcat -R /opt/mcdrs/*.properties
```

3.16 AP サーバのプロパティファイルの更新

プロパティファイルを更新します。

mcdrs.properties

No	項目 Key	説明	設定例
1	password_min_digits	パスワードの最小文字数	8
2	password_mode	パスワードの最小文字数モード 0:制限なし 1:英字 数字 混在 2:英字 数字 記号 混在 3:大文字 小文字 数字 記号 混在	3
3	hbase_prefix	データベースのプレフィックス	rc2
4	hbase_ip	DBServer の IP アドレス	localhost
5	reissue_set_pw_screen	仮パスワード設定画面 URL	http://xxx/.....
6	password_validity_period	パスワード有効期間(単位:日)	30
7	reissue_mail_smtp_host	SMTP サーバー	smtp.xxx.co.jp 利用しない場合は空白
8	reissue_mail_port	送信メールポート番号	25
9	reissue_mail_protocol	送信メールプロトコル	smtp
10	reissue_mail_userid	SMTP サーバー認証 ID	user
11	reissue_mail_password	SMTP サーバー認証 PW	password
12	batch.daemon.port	Batch デーモンの PORT	18090
13	batch.daemon.host	Batch デーモンの HOST	localhost

多目的臨床データ登録システム (MCDRS)	Version 1.2
Version2.1 から 2.2 へのアップグレードについて	更新日付: 2017/02/02

14	batch.interval.time	Batch デーモン起動間隔(分)指定	1
----	---------------------	---------------------	---

mcdrsDir.properties

No	項目 Key	説明	設定例
1	export_root_dir	エクスポート用一時ディレクトリ	/opt/mcdrs/export
2	import_root_dir	インポート用一時ディレクトリ	/opt/mcdrs/import
3	backup_root_dir	バックアップ用ディレクトリ	/opt/mcdrs/backup
4	normalization_maseter_file	正規化マスタ CSV ファイルの Path	/opt/mcdrs/normalization_master.csv
5	case_tamplate_dir	症例テンプレート展開用ディレクトリ	/opt/mcdrs/template_root
6	upload_file_root_dir	アップロードファイルの一時保存ディレクトリ	/opt/mcdrs/upload_root
7	reissue_mail_temp_dir_pw	パスワード再発行メール Code 一時保存ディレクトリ	/opt/mcdrs/send_mails
8	query_ba_csvdat_temp_dir	クエリ発行修正前後データ一時保存ディレクトリ	/opt/mcdrs/query_ba_csvdat

mcdrsCertify.properties

No	項目 Key	説明	設定例
1	client.certificates.organization	クライアント証明書組織名	XXXXXXXX
2	client.certificates.organization.unit	クライアント証明書部署名	XXXXXXXX
3	client.certificates.studyid.id	クライアント証明書スタディ ID 識別	CN
4	client.certificates.organization.id	クライアント証明書組織名識別	O
5	client.certificates.organization.unit.id	クライアント証明書部署名識別	OU

mcdrsText.properties

No	項目 Key	説明	設定例
1	info_mailadd	インフォメーション表示メールアドレス	infomation@mcdrs.jp
2	info_text	インフォメーション表示テキスト	¥u30D1¥u30B9¥u30EF...
3	user_site_info_text	利用者サイト用インフォメーション表示テキスト	¥u672C¥u30B7¥u30B9...
4	reissue_text	再発行申請表示テキスト	¥u30ED¥u30B0...
5	question_list	秘密の質問リスト	1:¥u597D¥u304D, 2:¥u597D¥u304D...
6	question_list_separator	秘密の質問区切り文字	,
7	question_symbol	秘密の質問符号	:

多目的臨床データ登録システム (MCDRS)	Version 1.2
Version2.1 から 2.2 へのアップグレードについて	更新日付: 2017/02/02

8	reissue_mail_subject_login	ログイン ID 再発行メールの件名	¥u30ED¥u30B0.....
9	reissue_mail_body_login	ログイン ID 再発行メールの本文	¥u30ED¥u30B0.....
10	reissue_mail_subject_pw	パスワード再発行メールの件名	¥u30ED¥u30B0.....
11	reissue_mail_body_pw	パスワード再発行メールの本文	¥u30ED¥u30B0.....
12	reissue_mail_charset	メール作成時の文字コード	iso-2022-jp
13	reissue_mail_address_from	送信元メールアドレス	user@xxx.co.jp
14	query_issued_mail_subject	クエリ発行メールの件名	¥u30AF¥u30A8.....
15	query_issued_mail_body	クエリ発行メールの本文	¥u4E8B¥u52D9¥u5C40.....
16	facility_case_id_name	施設症例 ID の名称	¥u30EC¥u30B8¥u30B9¥u30C8¥u30EAID

- hbase_ip: **DB サーバの IP アドレス又はホスト名を設定してください。**
- 「export_root_dir」 「import_root_dir」 「backup_root_dir」 「case_template_dir」 「upload_file_root_dir」には上記「2」で作成したディレクトリのフルパスを設定してください。
- 「normalization_masetter_file」には上記「3」で配置したファイルのフルパスを設定してください。
- その他の項目も必要に応じて設定を変更してください。
- 文字コードは UTF-8 で全角文字は unicode エスケープしてください。
- **赤字部分**につきましては環境にあわせて変更してください。

3.17 AP サーバにて Tomcat の再起動

AP サーバで起動している Tomcat を起動します。

```
例)
/etc/init.d/tomcat stop
/etc/init.d/tomcat start
```

多目的臨床データ登録システム(MCDRS)	Version 1.2
Version2.1 から 2.2 へのアップグレードについて	更新日付: 2017/02/02

多目的臨床データ登録システム(MCDRS) Version2.1 から 2.2 へのアップグレードについて

2017 年 2 月 2 日

株式会社ケーアイエス

〒103-0014 東京都中央区日本橋蛸殻町 1-36-7 蛸殻町千葉ビル 7 階

URL : <http://www.kis-inc.jp/>

(c)2013-2015 The University of Tokyo & KIS,Inc.